

令和 6 年 会計調査対象浴場の選定条件

会計調査の対象は、次の条件を備える浴場から 40 浴場程度を選定する。

- 1 燃料 液体燃料（重油・廃油）、電気、ガス若しくはソーラーの専用又はそれらの併用であること。
- 2 排水 公共下水道であること。
- 3 用水 上水専用又は上水井水併用であること。
原則として、併用比率は上水 50%以上とする。
- 4 収入階層 入浴料金収入が 1,100 万円以上 2,600 万円未満であること。

会計調査対象浴場 該当浴場数

	燃料条件		排水条件		用水条件			入浴料金収入条件						
	軒数	割合	軒数	割合		軒数	割合		軒数	割合				
「雑燃」使用	66	17.5%	公共下水道	66	17.5%	井水のみ	22	5.8%	1,100万円未満	18	17.1%			
						上水 1%～49%	23	6.1%						
						上水 50%～100%	21	5.6%						
			その他	0	0.0%	井水のみ	0	0.0%	1,100万円以上	56	53.3%			
												上水 1%～49%	0	0.0%
												上水 50%～100%	0	0.0%
「雑燃」不使用	312	82.5%	公共下水道	311	82.3%	井水のみ	75	19.8%	2,600万円未満	31	29.5%			
						上水 1%～49%	131	34.7%						
						上水 50%～100%	105	27.8%						
			その他	1	0.3%	井水のみ	1	0.3%	2,600万円以上	31	29.5%			
												上水 1%～49%	0	0.0%
												上水 50%～100%	0	0.0%
計	378	100.0%	計	378	100%	計	378	100.0%	計	105	100.0%			

※令和 5 年 公衆浴場基礎調査から作成

※割合は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計が必ずしも 100 とはならない